



**若者の生き方いろいろ**  
価値観を押し付けずに応援しよう。



**くどくど禁止**  
上から目線で言わず、  
同じ目線で話そう。



**元気ない顔禁止**  
しかめっ面より、  
笑顔でいよう。



**会話の  
繰り返し注意**  
同じ話の繰り返し注意、  
指摘されたら  
早めに抜けよう。

**若者とのコミュ  
ニケーションは  
目線を合わせて  
温もり込めて。**

— 平均年齢66歳・松江市

山陰中央新報文化センター松江教室「やさしい水彩画講座」の生徒さんに、世代の離れた若者とコミュニケーションするにあたって、気をつけていることをお聞きしました。「娘や息子の将来について、気になったとしても、本人のやりたいことを応援するのが大切だと思う」「メールは無表情に感じるので、絵文字を使ったり、電話したりと、気持ちが伝わるように気をつけている」「自慢話はせず、その場の共通話題を探して皆が楽しめるように」「気持ちはずっと現役で」といった、多種多様なことを心がけている皆さん。学びの多い時間となりました。

今日は、そんなルールを交通標識になぞらえて表現してみました。ぜひ参考にしてくださいね。